

# がん教育実施報告書

学校名	郡山市立湖南小中学校		
実施対象者 (学年・保護者など)	義務教育学校 後期課程7～9年生(50名)		
教育課程の位置づけ	体育・保健体育 その他( )	道徳	学級活動・HR活動 講演会・行事
実施日時	令和 4年 12月 2日(金) 13:45 ~ 14:35		
打合せについて	【1回目】方法:電話		内容:準備物等について
	【2回目】方法:		内容:
外部講師 職・氏名	職名 保健技師	氏名 本田 綾華 様	
実施内容	<p>【テーマ】がんについて学ぼう</p> <p>【内容】がんについての基礎知識(がんについて、日本におけるがんの現状、予防方法、患者への理解と共生)</p> <p>後期課程全生徒を対象に、スクリーンに映したPP資料を見ながら説明いただいた。適宜、生徒へ質問を投げかけたり、クイズを出したりと生徒の率直な疑問を取り入れながら、指導いただいた。</p> <p>生徒自身、クイズ形式の説明によって、がんの存在を身近なものとして捉え、より興味や関心が高まり、がんについての正しい知識を習得できた様子が伺えた。</p>		
成果等	<p>【成果】〈生徒の感想〉</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○2人に1人ががんになると聞いて他人事ではないと思った。がん検診など自分でできる予防をしようと思った。</li> <li>○自分の親にタバコをやめるように話す機会にもなったし、自分のこれからの未来についてもよく考えるきっかけができて良かった。</li> <li>○講座の内容を、両親にも教えてあげたり、自分自身も将来タバコを吸わないようにしたり、適度な運動を続けたりしようと思った。本田先生の説明がとても分かりやすかったので、内容がすんなりと頭に入ってきて凄く勉強になった。</li> <li>○がんは怖い病気で、1度かかってしまったら治らないと思っていた。しかし、講座を聞いて早期発見すれば治る可能性があることを知って安心した。講座で習ったことを周囲の人にも伝えていきたい。</li> <li>○がんというのは私たちの身近にあるものだと改めて知ることができた。がんという病気は身近にあるからこそ、気をつけるべきことが多い。講座を踏まえて、自分自身ががんにならないために、食事や運動にも注意して、しっかりと予防していきたい。</li> </ul> <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>●参加する生徒の発達段階こそあるが、今後も「がん教育」を教育課程に位置付け、自他の健康と命を大事にする時間を確保していきたい。</li> </ul>		

